

科目番号	BA103				
科目名	森林生態学				
担当教員	大住 克博（鳥取大学名誉教授）				
科目区分	森林生態学	人材養成の方針	即戦力	リーダー	地域貢献
対象学年	1年		授業形態	講義・演習	
開講時期	4～6月	7～9月	10～12月	1～3月	単位数
授業時間数	15		コマ	(30 単位時間)	
実務経験のある教員による授業科目	—	左の実務経験の内容		—	
教員以外で指導に関わる実務経験者の有無	—	左の実務経験の内容		—	
実務経験を活かした授業内容	—				

目的	樹木や森林に関する生態学的な知見を学び、森林生態系の動的な考え方を身につける。				
概要	森林に生息する植物、動物、菌類、細菌類などの生物群集と、土壌や気象などの環境との関わりによって生まれる森林生態系について知見を深める。				
キーワード	①生態学 ②気候と植物の分布 ③遷移 ④森林と環境 ⑤森林生態系 ⑥森林の成長と物質生産 ⑦森林が生み出す環境				
関連する科目	造林学、造林学実習、樹木学、樹木学実習				
到達目標	<input type="radio"/>	森林林業の即戦力として活躍するための実践的な技能の習得			
	<input type="radio"/>	森林林業の次代のリーダーとなるための専門知識及び技術の習得			
		多自然地域の振興や課題解決に貢献するための幅広い知識及び技術の習得			
評価方法	筆記試験100%				

授業計画	テーマ	講義内容
1	導入	生態学とは
2	気候と植生の分布(1)	植生、群落、気候と森林
3	気候と植生の分布(2)	日本の森林帯
4	遷移	遷移系列、極相、土地利用と遷移
5	森林と環境	環境とは何か
6	森林生態系	食物連鎖、物質循環、エネルギーの流れ
7	生物多様性	生物多様性とは
8	持続可能な森林経営	森林生態系と持続可能な森林経営
9	現存量と物質生産(1)	森林の成長と現存量及び生産構造
10	現存量と物質生産(2)	森林の生産量
11	森林環境(1)	森林による環境の保全
12	森林環境(2)	地球環境と森林
13	里山の現状と課題	里山とは、里山の歴史、現在、未来など
14	兵庫県の森林環境施策	豊かな森づくり、災害に強い森づくり、資源循環型林業など
15	試験	

テキスト	講義の際に資料を配布する。
参考書	森林の百科、森林環境科学、林業技術ハンドブック、森林林業実務必携、ニューフォレスターズガイドなど
関連する資格	樹木医補、森林情報士2級

備考	
----	--